平成２６年１０月吉日

宮崎県高等学校等教育研究会

理科部会物理部会員　各位

宮崎県立都城工業高等学校

連絡会世話人　木村　英二

宮崎大学工学部電子物理工学科

連絡会世話人　　森　浩二

**「第２４回高等学校と大学との物理教育に関する連絡会」の開催について**

拝啓　平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、標記の会（略称：物理連絡会）を木村と森が相談の上、下記の通り開催することにしました。毎回、多数の先生方にご出席いただき大変充実した会となっております。連絡会の様子については、前回の報告書を同封いたしますので参考までにご覧下さい。

本連絡会では、ここ数年、物理と数学との連携について協議を重ねてまいりました。昨年度は、物理部会の協力を得て「物理でつまずく数学事例集」を作成し、「三角関数」、「ベクトル」、「指数法則」の分野について数学と物理に見られる共通点や相違点を整理してきました。それらを基に第２２回、第２３回の会合では、数学の先生方にも参加していただき、数学側から見た物理についてのご意見を多くいただき、物理と数学のお互いの認識を深めました。協議では、生徒の中で物理と数学がつながるきっかけ、気づきの種をちりばめることが必要だという意見が得られました。

本会合ではこれまでの協議を踏まえて、数学と物理の連携について継続して議論いたします。宮崎大学工学部基礎教育センターの教育内容を紹介していただき物理と数学の連携の糸口を探っていく予定です。今回も講演を企画しております。宮崎大学工学部准教授の福山敦彦氏に、今年のノーベル物理学賞の栄誉に浴した青色LEDについて解説していただくことになりました。また、「授業上の工夫点・教材の紹介」として先生方の教育実践をご紹介いただく時間を設けております。どんな内容でも結構ですので多くの先生方に発表していただき、本会合をより充実したものにしていきたいと思っています。

なお、今回も宮崎大学工学部より旅費の補助をいただけることになりました。本会合の趣旨に鑑み、周囲の数学の先生方にもぜひお声をかけていただき、ご一緒に参加いただければ幸いです。

何かとご多忙な折りと存じますが、日程をご調整の上、多数の先生方のご参集の程をお願い申し上げます。つきましては、参加される方の人数を把握したいと思いますので、別紙の出欠連絡ＦＡＸにて、ご参加の有無を**１１月７日（金）まで**にお知らせ下さいますようお願い致します。また、電子メールでも受付致します。氏名、連絡会の出欠、必要事項を記載の上、電子メールアドレス：[eiji-kimura@miyazaki-c.ed.jp](mailto:eiji-kimura@miyazaki-c.ed.jp)へ送付して下さい。

敬具

裏面にて、当日の詳細をご案内しております

記

１．　日　時　　平成２６年１１月２９日（土）　　　９：００～１３：００

２．　場　所　　宮崎大学工学部大会議室　（〒889-2192　宮崎市学園木花台西1-1）

３．　内　容

1. 第２３回会合の実施報告、その他報告等
2. 授業上の工夫点・教材の紹介
3. 講　演

題　目　 「青色LEDの開発と次世代発光デバイスの可能性 -2014年ノーベル物理学賞を記念して-」

講演者　　宮崎大学工学教育研究部電子物理担当　准教授　福山敦彦　氏

講演概要

2014年のノーベル物理学賞は、青色LEDを発明した3名の日本人研究者が受賞しました。本講演ではどのようにして青色LEDの発明に至ったかを概説すると共に、次世代発光デバイスの開発状況を、本学で行われている研究を含めて紹介します。

1. 協議
   1. 宮崎大学工学部基礎教育センターが担う物理・数学教育
   2. 物理と数学の連携について
   3. その他

問い合わせ先　　都城工業高等学校　理科　木村英二

電　話：０９８６－２２－４３４９　　　FAX:０９８６－２２－５８７７

携帯電話：０９０－４９８３－０６３６　　e-mail:　 [eiji-kimura@miyazaki-c.ed.jp](mailto:eiji-kimura@miyazaki-c.ed.jp)

（e-mailのアドレスを変更しました。ご登録下さい。）